



議会だより

私たちが鉾田市議会議員です！よろしくお願いします。



第56号は改選特集！
新しくなった鉾田市
議会をさっそく紹介
するよ。



鉾田市マスコットキャラクター ほこまる

議会映像配信の お知らせ



生中継・録画中継で
本会議を傍聴出来ます。

令和元年第2回定例会の予定……**選挙特集**

新しい議会の体制が決定	……………	P2~5
特集 議会のしくみ		
「常任委員会ってどんな役割？」	……	P6~7
令和元年第7回定例会		
全議案が可決	……………	P8~9
ここが聞きたい！一般質問		
“10人が質問しました”	……………	P10~15

改選後の初議会が招集されました

令和元年第1回臨時会で正副議長を選任

議長

岩間 勝栄



副議長

二重作 茂兵衛



議長就任あいさつ

この度、令和元年第1回鉾田市議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、令和元年という節目の年に、第十代鉾田市議会議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄でありますとともに、その重責に身の引き締まる思いであります。少子高齢化社会がますます進行し、社会経済が大きく変化するなかにあつて、本市においても、人口減少問題や子育て支援、教育環境の充実など重要な課題に直面しています。本市の抱える諸課題を解決し、安心して暮らせる魅力あるまち「いのちとくらしの先進都市」を実現するためにも、議会の果たすべき役割は一層大きなものとなっております。

二元代表制の一翼を担う意思決定機関として、市民の声・地域の実情をきめ細かく把握し、市政に反映させるべく、円滑な議会運営に努め、より開かれた身近な議会となるよう最善の努力を尽くして参ります。

今後とも、皆様方のご支援ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます、就任のご挨拶いたします。

議員名簿

議席番号	氏名	政党	住所
18	高野 衛	日本共産党	青柳2786番地13
17	堀田 正衛	無所属	徳宿3107番地
16	田口 清一	無所属	勝下244番地1
15	山口 徳	無所属	大戸544番地
14	米川 宗司	無所属	沢尻9番地
13	井川 茂樹	無所属	箕輪1966番地
12	岩間 勝栄	無所属	勝下770番地
11	入江 晃	公明党	鹿田63番地1
10	水上 美智子	公明党	飯島909番地39
9	根 崎 眞	無所属	二重作951番地
8	小 沼 勝	無所属	箕輪2845番地2
7	二重作 茂兵衛	無所属	借宿1383番地
6	亀 山 彰	無所属	箕輪1708番地
5	井川 倫士	無所属	畑田2ビロウ番地B2号
4	高 埜 栄 治	無所属	大和田1020番地1
3	鬼 澤 治 男	無所属	上沢1336番地8
2	羽 成 洋 一	無所属	札76番地1
1	土 子 勝 也	無所属	造谷1520番地



令和元年第1回臨時会 7月12日

主な日程

- (その1)
1. 仮議席の指定
 2. 議長選挙

- (その2)
1. 議席の指定
 2. 会議録署名議員の指名
 3. 会期の決定
 4. 副議長の選挙
 5. 常任委員会委員の選任
 6. 議会運営委員会委員の選任
 7. 鹿行広域事務組合議会議員の選挙
 8. 大洗・鉾田・水戸環境組合議会議員の選挙
 9. 茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
 10. 市長提出議案の提案説明・質疑・討論・採決

概要

改選後の初議会となる、令和元年第1回臨時会が、令和元年7月12日に開かれました。初めに、議長選挙が行われ、岩間勝栄議長が選任されました。続いて議席の決定や副議長の選挙、常任委員会委員の選任、鹿行広域事務組合議会議員などの選挙が行われました。また、市長から監査委員の選任について同意を求める議案など4件の議案が提出され、全議案が全会一致で可決しました。

【選挙】

当選人

議長

岩間 勝栄

副議長

二重作 茂兵衛

鹿行広域事務組合議会議員

小沼 勝

二重作 茂兵衛

井川 倫士

大洗、鉾田、水戸環境組合

堀田 正衛

田口 清一

井川 茂樹

亀山 彰

茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員

高埜 栄治

鉾田市監査委員

米川 宗司

人権擁護委員

鬼沢 さく江

入江 洋一

鬼沢 和子

【人事】

委員会名簿

委員会名	委員長	副委員長	委員	
総務企画常任委員会	小沼 勝	山口 徳	土子 勝也	岩間 勝栄
			井川 茂樹	堀田 正衛
経済建設常任委員会	亀山 彰	入江 晃	羽成 洋一	二重作 茂兵衛
			根寄 眞	田口 清一
厚生文教常任委員会	井川 倫士	高野 衛	鬼澤 治男	高埜 栄治
			水上 美智子	米川 宗司
議会運営委員会	入江 晃	亀山 彰	井川 倫士	小沼 勝
			山口 徳	田口 清一
			高野 衛	
議会広報編集委員会	水上 美智子	鬼澤 治男	土子 勝也	羽成 洋一
			高埜 栄治	根寄 眞



銚田市議会議場の議席です

議員番号
氏名

- ① 常任委員会
- ② 当選回数
(合併以前を含む)
- ③ 年齢
(令和元年7月4日現在)

議長

いわま かつえい
岩間 勝栄

議 会
事務局長

健 康
福祉部長

上下水道
部 長

農業委員会
事務局長

壇

産業経済
部 長

建設部長

旭 市 民
センター長

大 洋 市 民
センター長

書記席

席



3
おにざわ はるお
鬼澤 治男
① 厚生文教
② 1回
③ 55歳



2
はなり よういち
羽成 洋一
① 経済建設
② 1回
③ 53歳



1
つちこ かつや
土子 勝也
① 総務企画
② 1回
③ 51歳



9
ねさき まこと
根寄 真
① 経済建設
② 3回
③ 68歳



8
おぬま まさる
小沼 勝
① 総務企画
② 3回
③ 57歳



7
ふたえさく もへえ
二重作 茂兵衛
① 経済建設
② 2回
③ 69歳



15
やまぐち たかし
山口 徳
① 総務企画
② 6回
③ 76歳



14
よねかわ そうじ
米川 宗司
① 厚生文教
② 6回
③ 68歳



13
いかわ しげき
井川 茂樹
① 総務企画
② 6回
③ 67歳

◎傍聴の事前予約は不要です。当日、市役所3階議会事務局前で傍聴の受付簿に氏名・住所・年齢を記入してください。

◎傍聴席では、携帯電話の電源を切るかマナーモードとし、私語や拍手などを慎み静粛に願います。また、飲食は禁止されています。





議員紹介



会計管理者	教育部長	市民部長	総務部長
-------	------	------	------

	教育長	副市長	市長
--	-----	-----	----



演

質問

6
かめやま あきら
亀山 彰
①経済建設
②2回
③51歳

5
いがわ ともり
井川 倫士
①厚生文教
②2回
③39歳

4
たかの えいじ
高埜 栄治
①厚生文教
②2回
③63歳

12
いわま かつえい
岩間 勝栄
①総務企画
②6回
③68歳

11
いりえ こう
入江 晃
①経済建設
②5回
③63歳

10
みづかみ みちこ
水上 美智子
①厚生文教
②5回
③56歳

18
たかの まもる
高野 衛
①厚生文教
②9回
③62歳

17
ほった しょうえ
堀田 正衛
①総務企画
②9回
③70歳

16
たぐち せいいち
田口 清一
①経済建設
②7回
③68歳

< 2階 >

傍聴席 (40席)

本会議は、どなたでも傍聴することができます。(※児童及び乳幼児は議長の許可による。)





Q: **常任委員会**ってどんな役割なの？
議会のしくみを教えて！



A: 私たち市議会議員は、銚田市が住みやすい“まち”になるように、市民を代表して市長や教育長と話し合いをしています。その話し合いをする場が**本会議**です。

市長や議員から出された**予算や条例などの案(議案)**や、**市民などから提出された要望(請願)**などは、本会議で話し合う前に、**担当の常任委員会に内容の審査が任せられます(付託)**。付託された常任委員会では、少人数でより専門的な審査を行い、議案や請願に**賛成か反対か**委員会の意思を多数決で決めて、その結果を**本会議で報告**します。本会議では、委員会の報告を聞き、**疑問点を質問したり(質疑)**、**賛成か反対か自分の意見を述べたり(討論)**し、最終的に議案や請願に**賛成か反対か**、**議会の意思を多数決で決めます(採決)**。市長は、**議案の採決の結果(議決)**を基に、市の仕事(行政運営)を行っています。請願は、その要望が市だけで解決できない問題のときには、**国や県などへの要望(意見書)**を提出したりします。

また、常任委員会では担当する市の事務を調査することができます。議員は必ずいずれかの常任委員会に所属することになります。

常任委員会



総務企画常任委員会 (6人)

※()内は構成員の人数

市の基本計画や財政、地域振興、戸籍、住民基本台帳、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、選挙、税金の賦課徴収、生活環境などに関する分野を担当します。



経済建設常任委員会 (6人)

農業や畜産、商工観光、道路、河川、都市計画、上下水道、農業委員会などに関する分野を担当します。



厚生文教常任委員会 (6人)

児童福祉や高齢者福祉、障がい者福祉、介護保険、健康増進、生活保護、子育て、教育、生涯学習などの分野を担当します。



特別委員会

より専門的な話し合いが必要なときに特別に設置され、特に一つの問題を集中して話し合います。

議会運営委員会 (7人)

本会議がスムーズに進行するように会議の期間や進め方などを決めます。また、議長が議会の運営などについて意見を求めたり(諮問)します。

議会広報編集委員会 (6人)

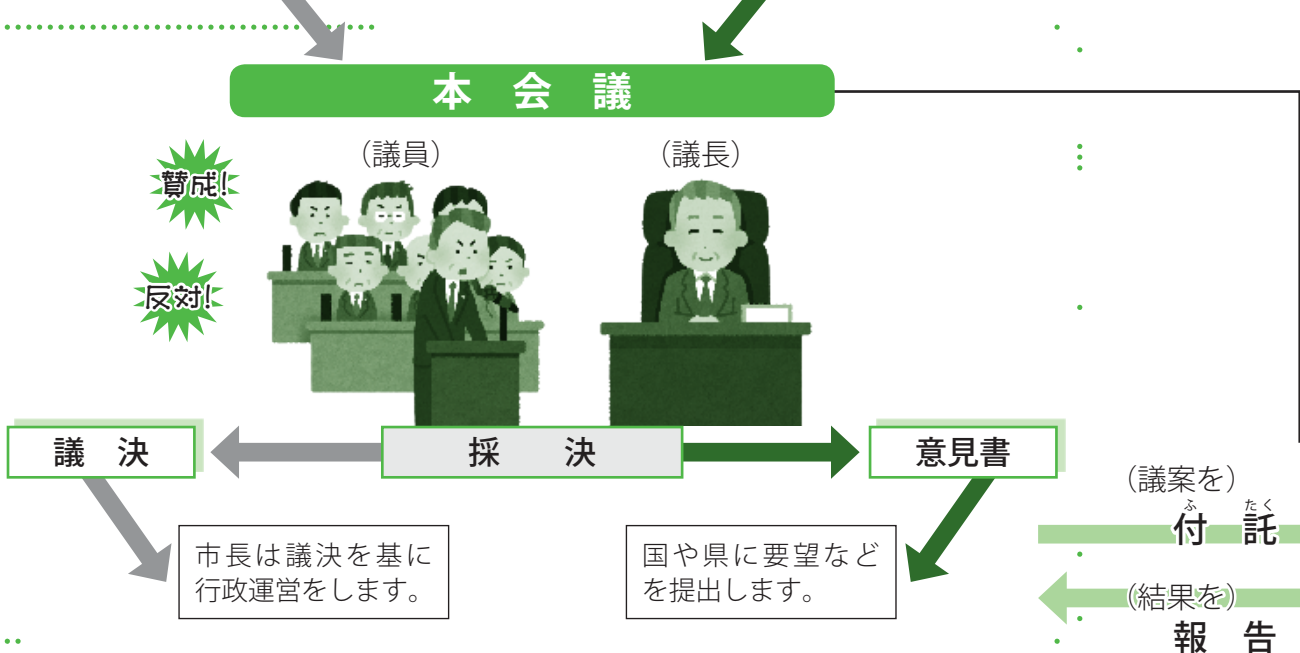
年4回発行している議会だよりの編集を担当します。

全員協議会

議案の審査や議会の運営などを、議員全員で協議して調整する場です。また、市の運営などについて説明を受けたりします。



改選号 特集 議会のしくみ



いくつかの市が、共同で運営している組合や広域連合にも議会があります。各市町村の議員の中から選ばれた議員が活動をしています。仕組みは市議会と同じです。

一部事務組合

鹿行広域事務組合議会 (3人)

鹿行5市で構成し、養護老人ホーム鹿行潮来荘や介護認定審査会、消防や救急、広域火葬場霞ヶ浦聖苑などを共同で運営するための事務組合です。

大洗、鉾田、水戸環境組合議会 (4人)

大洗町、鉾田市、水戸市で構成し、共同でごみ処理場を運営するための事務組合です。

広域連合

茨城県後期高齢者医療広域連合議会 (1人)

茨城県内すべての自治体で構成し、後期高齢者医療制度の事務を行っています。

※ ()内は鉾田市議会議員の中から選ばれる議員の人数

主な日程

令和元年第1回定例会



- 5月28日(火) 本会議
 - ・開会
 - ・市長提出議案の説明
- 5月30日(木) 本会議
 - ・一般質問
- 5月31日(金) 本会議
 - ・一般質問
- 6月3日(月) 厚生文教常任委員会
- 6月4日(火) 経済建設常任委員会
- 6月5日(水) 総務企画常任委員会
- 6月7日(金) 本会議
 - ・市長提出議案の質疑・討論・採決
 - ・議案第4号の提出者提案説明・質疑・討論
 - ・採決
 - ・閉会

提出された議案等と審議結果

各議員の賛否が分かれた議案等

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 議：議長 退：退席 欠：欠席 除：除斥

会議名	議案等	議員名														討論		採決結果							
		高埜 栄治	井川 倫士	渡辺 拓哉	亀山 彰	二重作 茂兵衛	郡司 功	小沼 勝	根寄 眞	水上 美智子	入江 晃	岩間 勝栄	井川 茂樹	米川 宗司	友部 政徳	山口 徳	田口 清一		堀田 正衛	石津 武吉	高野 衛	倉川 陽好	※議案等について		
																						賛成	反対		
第1回定例会	第2号	専決処分の承認について 鉾田市国民健康保険 税条例の一部を改正 する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決

全会一致で可決された議案等

会議名	議案等	
第1回定例会	第1号	専決処分の承認について 鉾田市税条例の一部を改正する条例
	第3号	専決処分の承認について 鉾田市介護保険条例の一部を改正する条例
	第4号	鉾田市森林環境譲与税基金条例の制定について
	第5号	鉾田市乗合自動車運行に関する条例の制定について
	第6号	鉾田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
	第7号	鉾田市税条例等の一部改正について
	第8号	令和元年度鉾田市一般会計補正予算(第1号)
	第9号	令和元年度鉾田市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
議案第4号	鉾田市議会委員会条例の一部を改正する条例	



令和元年第1回定例会は、5月28日から6月7日までの11日間の会期で開かれました。

議案は、市長から森林環境譲与税基金条例の制定や乗合自動車運行に関する条例の制定などの条例案や、一般会計等の補正予算など9件が提出されました。

また、議員からは、委員会条例の一部を改正する条例が提出されました。

一般質問は、10人の議員から通告があり、生活道路の整備や給食センターの民間委託、合併特例債の事業進捗状況、子育て環境の充実などを質問しました。

(10ページ〜15ページ)

常任委員会は、総務企画常任委員会では、継続審査となっていた請願第31-1号「後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願」を審査し、経済建設常任委員会では、農地の適正化について所管事務調査を行いました。また、厚生文教常任委員会では、継続審査となっていた陳情第31-4号「鉾田中央公民館に関する陳情書」の審査が行われました。

今定例会では、提出された10議案すべてが可決されました。

なお、請願第31-1号及び陳情第31-4号については、さらに慎重な審査を必要とするため継続審査となりました。

注目議案をピックアップ

可決

男性の風しん予防対策を強化 ／プレミアム付商品券を販売

議案第8号 令和元年度鉾田市一般会計補正予算（第1号）

国による風しんの追加対策に伴う抗体検査及び予防接種に係る費用、平成30年度の国の補正予算に伴い実施されるプレミアム付商品券事業など、1億2443万5千円を増額するもの。

主な質疑

問 各種健診委託及び予防接種委託の詳細は。

答 風しんの抗体価が低いと言われている、30代から50代の男性の風しんの抗体検査及び予防接種を健診協会へ委託し、原則無料で実施するもの。

check

対象者 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性（※2019年度）

事業内容 風しん抗体検査と抗体価の低い方に対する予防接種を原則無料で実施対象者にクーポン券を送付

※事業の詳細は市のホームページや担当課へお問い合わせください。



問 これまでのプレミアム付商品券との違いは。

答 非課税世帯向けに実施されてきた臨時福祉給付金事業が、消費税増税に併せて、形を変えた景気対策として実施される。購入できる対象者は非課税者と3歳未満児のいる世帯。

check

対象者 ①住民税非課税者（※課税者と生計同一の配偶者や扶養親族、生活保護被保護者等を除く）
②3歳未満児子育て世帯主（※2016.4.2～2019.9.30までの間に生まれた子）

事業内容 5,000円分（500円券×10枚）の商品券を4,000円で販売一人につき、最大25,000円分（販売額20,000円）までで、一括購入も可能
①の方：7月にお知らせとプレミアム付商品券購入引換券交付申請書を郵送購入を希望する方は申請書を提出する
②の方：対象全世帯にプレミアム付商品券購入引換券を郵送

販売場所 市内の郵便局（※借宿簡易郵便局を除く）購入引換券が必須

使用期間 令和元年10月1日から令和2年2月28日まで市内の店舗でのみ使用可

※事業の詳細は対象世帯に送付される案内をご確認のうえ、担当課へお問い合わせください。



ここが聞きたい!!

一般質問

議員名	質問事項
小沼 勝 P11	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民の声をどの様に市政に反映させるのか 2. 生活道路の整備について 3. 農業振興対策について
水上 美智子 P11	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て環境の充実について 2. 高齢者タクシー利用助成事業について 3. 本市の生活環境の充実について
渡辺 拓哉 P12	<ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽ホールについて 2. 鉾田のお祭について 3. インスタ映えによる地域活性化について 4. チャレンジショップについて 5. 地域おこし協力隊について
石津 武吉 P12	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市長の退職金の掛け金について 2. はまぐり祭りでの公道封鎖について 3. 民生委員の政治活動について 4. 給食センターの民間委託について
井川 倫士 P13	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新年度を迎えての地域医療と救急体制の現状について 2. 人口減少時代における政策決定の優先順位について 3. 「市民協働のまちづくり」の考え方について 4. 統合小学校の施設設計や安全確保策について
堀田 正衛 P13	<ol style="list-style-type: none"> 1. 舟木小学校跡地（校庭）を活用した道路整備及び駐車場整備について 2. 菖蒲沼地区内の排水整備について 3. 飯名地区の市有地に関するアンケート結果について

議員名	質問事項
高野 衛 P14	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもたちの通学安全対策について 2. 上山・鉾田工業団地内への産廃業者の進出について 3. 原発問題について 4. 農業振興について 5. 郷土資料館（仮称）について
倉川 陽好 P14	<ol style="list-style-type: none"> 1. 観光地整備について 2. 通学路整備について 3. 急傾斜地対策について 4. 生活道路、排水路等の補修について 5. 農業の育成について 6. 市内公衆トイレについて 7. ふるさと納税について
入江 晃 P15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 廃校小学校の利活用について 2. 通称、膨れ田の開発について 3. 合併特例債の事業進捗状況について
高埜 栄治 P15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療費削減を視野に入れた健康づくり事業の推進方策について 2. 安心安全な道路行政の推進について 3. 「真」に子育て支援を取り組むための現状把握と速やかな改革意思等その存否について

一般質問とは？



議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。
ここでは、一般質問を要約して掲載します。

ホームページで 一般質問の会議録が見られます

- ①鉾田市のホームページへアクセスする。
アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>
- ②市ガイド内の「鉾田市議会」をクリックする。
- ③会議録をクリックする。



また、各議員のQRコードを読み込むことで、その議員の一般質問の録画を再生できます。

鉾田市役所ホームページ

検索





水上 美智子

子育て環境の充実を



問 妊娠・出産・子育ての情報を一括管理できる電子母子手帳を県内の7市町が導入している。本市は電子母子手帳について、どのように考えるか伺う。

また、生後間もない赤ちゃんに難聴の疑いがないか調べる新生児聴覚検査がある。難聴の早期発見を促すためにも、本市において費用助成に取り組む考えはあるか伺う。

答 【健康福祉部長】電子母子手帳は、紙媒体の母子手帳の代わりとして使用するものではなく、様々なデータを自らが入力し補助的に使用するものである。本市では、他市に先駆け、電子母子手帳と機能面で共通部分が多いスマートフォン用アプリとして、銚田市子育て支援アプリ「HUGくむほこた」を平成29年4月から子育て支援の一環として運用してい

る。今後は、当アプリの機能充実を図っていくことから、電子母子手帳導入の予定はしていないところである。

【市長】乳幼児の難聴は、コミュニケーションや言葉の発達などに大きく影響することから、検査を受けることはたいへん重要なものと考えている。私も就任以降、安心の子育てに係る事業の充実を努めてきたところで、新生児聴覚検査についても担当

からの提言もあり、早速、実施のための準備を進めるよう指示したところである。

要望 新生児聴覚検査者の皆さんの安心につながる一助を、市長を始めとする執行部の考えで実施の方向に進めるといふ答弁でありましたので、今後、速やかに導入されることを期待します。



小沼 勝

市民の声をどのように市政に反映させるのか



問 平成29年度と30年度実施の市民満足度調査及び市民意識調査の結果をどのように市政運営に活かすのか。併せて地区団体の求めに応じ開催する地域座談会について伺う。

また市民センターに設置した地域相談係に寄せられた相談内容とその対応、意見箱の成果と課題について伺う。

答 【市長】市政運営全般及び個別施策について、長期的推移で市民評価を把握することができ、現状施策の見直しや今後の事業展開の基礎資料としたい。また文化施設及び飯名地区市有地の利活用に関する市民意識調査は、市民世論を把握するための調査で、政策の判断材料に活用したい。地域座談会については、私自ら出向き市の政策について懇談し、相互理解を深めていきたい。

【大洋市民センター長】平成30年度相談件数は152件で、道路整備・

環境問題等の相談が多く、速やかに担当所管課へ連絡調整を図っている。また5月には各区長宅を訪問し、より細やかなフォロー体制の構築に努めている。

【旭市民センター長】平成30年度相談件数は181件で道路関係が多く、大洋市民センター同様、速やかな対応に努めている。

【総務部長】意見箱の平成30年度実績は、39件の意見が寄せられ、主に道路整備に対する要望が多い。

要望に応じた必要な対応を図っていきたい。

再質問 文化施設及び飯名地区市有地の利活用に関する市民意識調査の結果を踏まえ、市長の考えを伺う。

答 【市長】結果を精査・調査していきたい。

要望 合併特別債事業の期間も残すところわずかであるので、文化施設建設を求める市民の声を精査し、一日も早く解決されたい。





石津 武吉

はまぐり祭りでの公道封鎖



問 5月の連休中に、大竹海岸ではまぐり祭りが毎年行われている。駐車場の外側にある公道が封鎖されて会場に入れない、あるいは普通車は料金が取られるため、会場に入らず引き返したというクレームが発生しているようだ。こうしたことが例年続いている。売店組合等は既得権を主張するかもしれないが、こうした公道の封鎖など

答 【産業経済部長】市は既得権ではない気がする。このことについて市ではどのような対処を考えているか。

答 【産業経済部長】市が所管する大竹海岸駐車場の使用をはまぐり祭りの実行委員会に許可している。使用許可の条件に一般車両の通行を妨げないことと掲げており、この条件を遵守するよう実行委員会に通知し、対面で説明も行っている。

問 ルールを守ってクレーム等が出ないイベントとなるよう、実施の方法について来年度に向け実行委員会と調整を図り対応したいと考えている。実際どうなっているのかを、今後は現場のチェックなり指導なり、ぜひ、職員が自分の目で見て、現場での対応等ができるようにすることが大事ではないかと思うがいかがか。

答 【産業経済部長】来年のはまぐり祭りでは、実施状況のチェックやクレームの対応など、現場での対応について、警察との役割分担を協議していきたいと考えている。

要望 警察とは、常にながら、対応をお願いしたい。



渡辺 拓哉

文化施設市民アンケートの結果を受けて



問 文化施設に関する市民アンケート結果はどうだったのか伺う。施設建設にあたり国からの合併特例債の補助金には期限がある。どのような方向に向かうのか決断が迫っている。また、前回質問をした野外音楽ホールはどこまで検討して、どこまで話が進んだのか伺う。

答 【総務部長】アンケート結果では、文化施設の必要性について、必要という意見は、15歳以上の市民が48%、中学生が63・4%となっている。また、必要でないという意見は、15歳以上の市民が52%、中学生が36・5%となっている。

次に、飯名地区の市有地の利活用について、利活用検討委員会の提言内容がふさわしいとの意見は、15歳以上の市民が59・8%。また、ふさわしくないとの意見が40・2%となっている。

野外ステージについては関係各部を集めて他市の状況や課題などの調査等を行い、銚田市の公共施設の全体的なあり方を踏まえて検討する。

問 文化施設の必要性については中学生の意見も含めると必要と思う人のほうが多い。また、飯名地区の利活用では提案された施設を建てたほうがよいという意見が多い。この結果を受け、市長

はどのように実行していくのか伺う。

答 【市長】文化施設については「必要である」と「必要でない」との意見が拮抗している。現段階では文化施設の建設を早急に検討する段階ではないものと判断した。飯名地区の利活用については、市民の方の貴重な意見と認識し、提言内容に沿って精査及び検討していくべきであると考えている。





堀田 正衛

舟木小学校跡地 を活用した道路 整備



井川 倫士

人口減少時代における政策決定 の優先順位



問 廃校となった舟木小学校奥の消防機庫から県道へ出るためには、道路幅が狭く変則的な交差点で、非常に危険な場所となっている。また、消防機庫には緊急時に消防団員の車を駐車するスペースがない。そこで、舟木小学校跡地を利用した、道路と駐車場整備の考えを伺う。駐車場の整備により、さくら公園としても利用できるのではと考えるかがかか。

答 【建設部長】平成31年4月に舟木地区から、小学校跡地内に道路整備の要望書が提出されている。同地区からは、過去に、子どもたちが安心して遊べる公園として利用したい旨の要望があり、具体的な公園の提案も提出されている。地元の見解や要望などを確認しながら検討していきたい。

再質問 消防機庫から県道に出るところが交差点の手前に位置し、付近の家でも非常に危険が伴っていると聞く。舟木小学校の正門跡地から奥に向かって校庭に道路を通せば、桜の木を切らずに残すことができ。また、万が一の火災発生時にも、分団員の車の駐車場所として利用でき、幼稚園バスの乗降場所としての利用など、地域では非常に関心が高まっている。ぜひ道路を通して駐車場を整備して

答 【建設部長】道路整備により公園が狭くなってしまう、地域のお祭り等に影響がでるといったこともあるので、地元と再度調整しながら検討していきたい。また、民有地については、所有者との契約内容など慎重に検証し進めていく。

問 人口増加や維持のための施策や、減少する財源の確保のための施策等、「攻めの政策」はある程度実行されて来ている。他方、「守りの政策」として本来に必要なサービスだけを残し、公共施設削減や補助金カットなど、効率化すべきものもある。本市の身の丈を理解し、リアルな未来を想定した「守りの政策」実行や計画策定が望まれる時代に

答 【総務部長】本格的な人口減少社会が本市にも到来して来ている状況がある。今後、人口減少が本格的に進んでいけば、財政規模が縮小していくことは自明の理であり、財政上、確実に厳しい状況が到来するとは容易に予想される。

そのような中で、銚田市の現状を深く理解して将来を見据えた各種計画策定が今後は重要になってくるであろう。特に公共施設の再編配置は、避けては通れない一番重要な課題である。今後40年間で公共建築物保有量の3割削減の目標を掲げている。その実現に向けて国の方針に従い、令和2年度までに、維持更新コストや削減対策・効果等を反映させた

個別の施設に対する計画の策定を現在進めているところである。**提言** 政策決定にあたり、どのように市民を巻き込んで議論を進め、合意形成を図っていくのが、これからの時代は大変重要なことだと思ふ。そのためには、施策の優先順位をきちんと決めて、市民に公開し、市民がきちんと議論することが必要と考えるので実践されたい。



倉川 陽好

市内の急傾斜地対策



高野 衛

上山・鉾田工業団地への産廃業者の進出



問

旧日本ビクター跡地における、産廃業者による野外での鉄くずなどの破砕や分別、施設内での廃家電の破砕や選別などの計画について、地元への説明と住民による現地視察が行われた。事業開始は、鉾田市との公害防止協定締結が前提と考える。産廃業者は、住民の要求に対し雨水対策や水質の検査を約束しており、市もこの約束の実行を求め、公害防止協

定に反映されたい。併せて、今後の工業団地企業誘致の方針を伺う。

答

【市民部長】現在、上山・鉾田工業団地において、金属リサイクル事業、プラスチックリサイクル事業、廃プラスチックの破砕処理施設の計画がある。このうち、廃棄物処理には当たらず、法律に基づき届出や許可、法的な公害防止協定等の締結が義務ではない金属リサイクル事業の操業が開始され

ている状況である。

公害の未然防止や生活環境保全のため、事業者と協議し、必要に応じて立入調査等を行うことや、騒音規制法、水質汚濁防止法などの公害関連法令の遵守、火災などの防災対策や排水対策を含め、公害防止協定等の締結に向けて検討していきたい。

要望

公害防止協定締結が義務にならないとはいえず、地元への説明もいままに進められていることで、住民は非常に不安になっている。立入調査権を含め、住民が安心できるような内容で協定を締結していただきたい。

問

東日本大震災の発生時、山林の山崩れでかなりの地域で被害が出た。幸いにも崩れた山林が人家の少ない場所等で、人命に被害がなかったのが救いだっただ。急傾斜地対策は、市の事業ではなく、県の事業のように、高田地区など未整備となっている地区もあるようだ。これらについて、県にどのように報告し、どのような要望をしているのか。また、現在

答

【建設部長】市内では急傾斜地崩壊危険区域として、旭地区で1か所、鉾田地区で10か所、大洋地区で14か所の合計25か所が指定されており、茨城県が整備を進めている。震災前から指定されている25か所のうち19か所で整備が完了しており、震災後は、平成29年度に二重作地区の宮下、平成30年度に中居地区の根畑で整備が進めら

れ、完了した。現在は、鉾田地区の三光院から新鉾田に向かう七軒町と大洋地区湖畔の旧県道沿いの梶山地区で整備が進められている。残る大洋地区の2か所については、現在の整備が完了次第、順次整備を進めていくと聞いている。

今後は、地区からの要望を受け、指定基準に該当する場合には、県に対して要望を行っていく。その後、県が現地を調査

要望

し、指定となれば、同様に整備されることとなる。鉾田の高田地区では以前から整備を要望しており、このようなところには住んでいられないと、付近の3軒ほどが空き家状態となっているようだ。茨城県の予算配分もあると思うが、ぜひ計画的に県へお願いしていただきたい。





高 埜 栄 治

安心安全な道路 行政の推進を



問 市道の維持管理については、生活道路及び通学道路など安心安全について配慮が必要である。塔ヶ崎中央から幹線道路及び商業施設へ通じる市道未認定道路あるいは旭東小学校前幹線道路と県道子生茨城線を結ぶ市道は、地域交通網及び周辺居住者の交通量を鑑みても道路改良の必要性があると思われる。道路事業3便益及び安全性の観点からどのように取

答 【建設部長】塔ヶ崎中央から幹線道路及び商業施設への道路は、対応できる整備基準でないため、当面は碎石敷設での対応を図っていく。旭東小周辺の市道旭1332号線については、スクールゾーンの路面標

問 市道の改良維持管理については、道

答 示のみの対応はした。また、市道旭1337号線は地区から整備要望が提出されていない。また、鳥栖地内の銚8361号線は、防衛省交付金事業に合わせ、冠水解消工事を計画している。

答 【建設部長】これまでもゴミ拾いや側溝清掃を地域でやっていたが、高齢地域社会での取り組みの在り方を検討して行きたい。

入 江 晃

合併特例債事業 の進捗状況は



問 東日本大震災の影響で、合併特例債事業が延長されているが、最終期限はいつまでか。市の対応を伺う。

答 【総務部長】合併特例債発行可能期間は平成27年度までだったが、その後、東日本大震災の被災地については10年間の延長が可能となったため、平成27年度に銚田市まちづくり計画を変更し、令和7年度までの延長を行っている。また、平成30年度の法

改正でさらに5年間延長することが可能となり、新市まちづくり計画の変更計画の策定と議会の議決、県知事の承認を経る手続きを行うことで、令和12年度まで延長が可能となる。

再質問 令和12年度まで延ばすためには、計画をつくり直すことになるのか。市民交流館事業は、合併して人口が5万人となったが1か所に集まる場所が無く、将来に向けて必要だと進めてきた

事業である。これがだめだというのであれば、内容を多少変えてでも、集まれる場所が必要だと考えられている。特例債事業は約35億円残っており、これを生かす事業を行う必要があると思うがどうか。

答 【総務部長】現状では、市民交流館の枠組みで財政計画等をつくっているが、具体的な計画は読みかえることができる。現状の計画で、市民交流館と全く同じ事業でなくても、事業の概要を明

らかにしながら財政計画をつくり、令和12年度まで延長することは可能だと考えている。特例債発行可能額は197億円で、現在の発行済額は133億円となっている。市民交流館以外にも、学校や道路などの予定している事業が令和7年度までに完了できない場合には、特例債は有利な起債で市の財政においてもメリットがあるため、情勢を見ながら、可能な限り延長したほうがよいと考えている。



令和元年第2回定例会（9月）定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3 本会議 (開会)	4	5 常任 委員会	6 常任 委員会	7
8	9 常任 委員会	10	11 本会議	12 本会議	13	14
15	16	17 一般質問	18 一般質問	19 一般質問	20	21
22	23	24 決算特別 委員会	25 決算特別 委員会	26 決算特別 委員会	27	28
29	30 本会議 (閉会)					

※日程は変更になる場合があります。

令和元年第1回（6月）定例会の
延傍聴者数 **121名**



新盆等のご挨拶を
自粛しております

公職にあるものは、公職選挙法により選挙区内の住民にお金や物を贈ったりすることが禁止されています。
市民の皆様にはご理解をお願いします。



傍聴者の声



塔ヶ崎区長
小沼 博

新元号になって初めて、議員皆様にとっては任期最後の令和元年第1回鉾田市議会定例会一般質問を傍聴させていただきました。地域医療や農業振興、学校教育、子育て、道路問題などの多岐にわたる質問や、それに対する執行部答弁も、節目ということで緊張感の中で進行しているのが感じられました。

一方、傍聴席には多数の鉾田二高の生徒達が傍聴に訪れており、議会進行を真剣に拝聴し、中には熱心にメモを取っている生徒もいました。このように、一人でも多くの若い世代の方々が政治に関心を持つことはとても大事なことであり、彼らにとっても大変貴重な体験であろうと感じさせられました。

編集後記

この度の改選で18名の議員が誕生し、令和元年第1回臨時会が開かれました。私たち各議員が志しをかかげ、市民の代弁者として様々な課題に質疑・提言を行い、責任をもって鉾田市の未来の発展のために挑戦して参ります。

議会だよりは、読者のみなさまにわかりやすくご愛読いただけるように掲載し、新たな広報委員一同努力して参りますので、よろしくお願いたします。

(水上 美智子 記)



編集委員

- | | | | | |
|------|--------|-------|--|--|
| 委員長 | 水上 美智子 | | | |
| 副委員長 | 鬼澤 治男 | | | |
| 委員 | 根寄 眞 | 高埜 栄治 | | |
| | 羽成 洋一 | 土子 勝也 | | |

議会を傍聴してみませんか！

次回の定例会は
9月3日（火）～
開会は午前10時です

事前の予約は不要ですので、市役所3階議会事務局前にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。

